



SANJO ROTARY CLUB
三條ロータリークラブ 週報 No. 29

2020.2.12(No.3038)

楽しいロータリーでつながろう

第2560地区ガバナー／大谷 光夫
会 長／若槻八十彦
会長エレクト／野崎喜一郎(クラブ奉仕A)
副 会 長／小出子恵出
幹 事／柳 取 崇 之
S A A／中 條 克 俊
会 計／西 山 徳 芳
直 前 会 長／松 永 一 義
会長ノミニ／明田川賢一(クラブ奉仕B)
例会日／毎週水曜日12:30～
例会場及び事務局／
三條市旭町2-5-10 三條信用金庫本店内
例会場／TEL 34-3311
事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095
E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
(～はshiftを押しながら“へ”のキーを押してください)

- 本日の出席会員数:60名中45名
- 先々週出席率:81.03%

【ゲスト】

・長岡技術科学大学
産金学官コーディネーター
柚木 勝秀 様

【ビジター】

・第2840地区RLI推進委員 星野正義 様
・新田RRC次年度会長 舟田 正治 様
次年度幹事 津久井 修 様

【先週のメイクアップ】

[2.10] 三條南RCへ
・吉井直樹さん



2019～2020 年度国際ロータリーのテーマ



会長挨拶

若槻八十彦 会長



皆さん、こんにちは。

先週の例会で、今年は雪が降らない異常気象だと申し上げた、そのあとから毎日のように山沿いを中心に雪が降ってきています。「恵みの雨」ならぬ「恵みの雪」と言ったところでしょうか。例年に比べれば、まだまだ量は少ないですが、やっと雪国新潟の景色が戻った感があります。

また、立春を過ぎてから最低気温も氷点下の日が続いていますが、会員の皆様におかれましては、くれぐれも体調に気をつけていただきたいと願っております。

WHOの発表によりますと、新型コロナウイルスによる疾病「COVID-19」いわゆる「武漢肺炎」に対するワクチンの開発には、何と18ヶ月もかかる見通しとのことでありますので、ワクチンが出来るまでお互いに健康には十分に気を付けましょう。

本日の卓話は、長岡技術科学大学より産金学官コーディネーターの柚木勝秀様をお迎えしております。柚木様よろしくお願ひ申し上げます。

また本日はRI第2840地区のガバナー補佐そして地区RLI推進委員の星野正義様、同地区群馬県太田市、新田ロータリー

クラブから会長エレクトの舟田正治様、次年度幹事の津久井 修様が Make Up にお越しいただいております。どうぞごゆっくりお過ごし下さい。

以上で会長あいさつを終わります。

幹事報告



柳取崇之 幹事

◎大谷ガバナー事務所より

「地区大会報告書のお知らせ」

地区大会の報告ページを地区のウェブページへアップいたしました。地区紹介の一番下「大谷年度地区大会報告書」のタブをクリックしてご覧いただけます。

◎豊栄RCより

「創立50周年記念式典のご案内」

日 時 5月23日(土) 11:00~14:40
会 場 ホテル清風苑

◎佐渡RCより

「創立50周年記念式典のご案内」

日 時 7月4日(土) 12:30~15:30
会 場 湖畔の宿 吉田家

◎次週 19日(水)は、夜例会「新年会」です。お間違えのないようお願いいたします。

【訃報】

巻RC会長 和須津悟様が2月11日ご逝去されました。謹んでお悔やみ申しあげますとともに心よりご冥福をお祈りいたします。

通 夜 2月13日(木) 19時より
葬 儀 2月14日(金) 8時より
会 場 セレモニーホール巻

ニコニコBOX

若槻八十彦会長

本日卓話をいただく 柚木様 よろしくお願ひ致します。

群馬県太田市よりお越しの新田ロータリークラブの皆様ようこそいらっしゃいました。

関川 博さん

第2840地区RLI推進委員 星野様、新田ロータリークラブ 会長エレクト 舟田様、次年度幹事 津久井様、本日は遠路よりありがとうございます。当地区もRLI導入に向けスタートしました。今後ともご指導ください。お帰りも気をつけて。柚木様、卓話ありがとうございます。

柳取崇之さん

柚木様、本日は宜しく御願ひ致します。新田RC 星野様、舟田様、津久井様、ようこそお出で頂きました。歓迎致します。

西山徳芳さん

以前クラブでカウンセラーをさせていただいた、アラファさんから婚約しましたの知らせがありました。おめでとうございます。

斎藤弘文さん

東京さんじょう交流会が銀座で開催され出席しました。小出会員が、こくわ酒の販売で、頭を下げておりました。

衛藤泰男さん

香港の取引先担当者からマスク等の支援依頼があり、マスク大人用50ヶ、子供用130ヶ、手洗用品少々をやっと送ったのですが、近くでこの程度の数量を準備するのが大変でした。

長谷川正実さん

新型コロナウイルスの一日も早い終息を祈ります。

小林吾郎さん

昨日、建国記念の日を祝う集いが開催されました。ご参加下さった皆様、ありがとうございます。

五十嵐博宣さん

昨日の建国記念の日を奉祝する会のメンバーの皆さん、お疲れ様でした。本日の卓話柚木様、ありがとうございます。

安達俊明さん

昨日、帰りの新幹線で「湯沢」を通りましたが、雪が少しでした。スキー場も大変ですね。本日のお話が楽しみです。

落合孝夫さん

今日は、日中10度以上になるとの事。春の陽気ですが、確定申告は始まったばかりです。

山田富義さん

先週は、長崎の夜景を見て来ました。稲佐山からの夜景は三大新夜景だそうです。

渡辺良一さん

本日、ロイヤルホテルにて滝沢さんのセミナーがあります。時間のある方はぜひ参加下さい。柚木様、卓話よろしくお願ひ致します。

樺山 仁さん

降雪も少しでいよいよ春めいて来ます。
本日の柚木様の卓話に期待しております。

渡辺勝利さん

お天気良過ぎ!!

中村信一さん

長岡技大 柚木様、卓話ありがとうございます。
新田RCの皆様、三条RCへようこそ!

杉山幸英さん

柚木様、卓話有難う御座居ます。
新田ロータリークラブの皆様を歓迎致します。

五十嵐晋三さん

新田クラブの皆様、ようこそいらっしゃいました。
歓迎申し上げます。

関 義実さん、野水靖之さん、丸山鉄兵さん、
船越良則さん、石黒良行さん、吉井直樹さん、
伊藤寛一さん、小林卓哉さん、小越憲泰さん、
松永一義さん、丸山行彦さん、斎藤真澄さん、
米山智哉さん

柚木勝秀様を歓迎申し上げます。本日は卓話あり
ありがとうございます。お話楽しみにしております。

2月12日分 ￥ 32,000
今年度累計 ￥ 952,650

第2840地区(群馬県)新田ロータリークラブ
よりお越しいただきました。

第2840地区 RLI推進委員 星野 正義 様
新田RC次年度会長 舟田 正治 様
次年度幹事 津久井 修 様

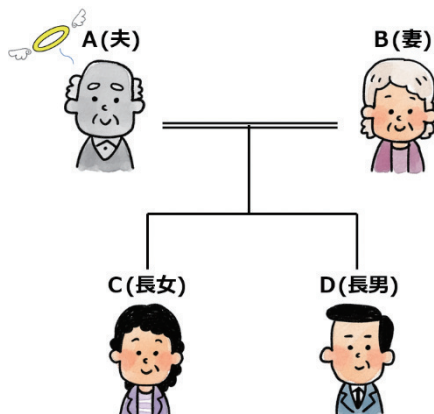


「法律よもやま話」

滝沢 亮

第2回は、今後ますます社会問題化していくことが予想される、空き家や不要な土地に関するクイズです。

【問題】



亡くなったAさんが遺した財産は、①現金100万円と、
②不要な土地と、③その上に建つ、老朽化した空き家
だけでした。空き家を解体するには少なくとも200万円
以上費用がかかるため、Bさん・Cさん・Dさんは、相続
放棄をして、土地も空き家もそのままにしておくこと
にしました。

相続放棄してから6か月経過後、空き家の一部が崩れ、
隣家の塀を壊してしまいました。
隣家の住人であるEさんは、相続放棄をしたBさん・
Cさん・Dさんに対して、塀の修理費を請求することが
できますでしょうか？

「卓話」



長岡技術科学大学 産学官コーディネーター 杉木 勝秀 様

三条ロータリークラブの卓話にお招き頂きましてありがとうございます。また、このような機会をご紹介頂きました、株式会社いすゞ製作所の関川社長様には感謝申し上げます。

本日の内容は、①長岡技術科学大学の概要、②長岡技術科学大学の主な研究シーズ、③技術相談についての3部構成でお話させていただきます。

①長岡技術科学大学の概要

本学は、実践的な技術の開発を主眼とした教育研究を行う大学院に重点を置いた工学系の大学として、新たな構想の下に1976年に開学致しました。Vitality [活力]、Originality [独創力]、Services [世のための奉仕]の頭文字をとったVOSの精神をモットーとし、グローバルな技術展開のできる高度な実践的・創造的能力を備えた指導的技術者・研究者の育成を目指しています。特色としては、学生の約8割が高専の卒業生であること、大学院進学予定者は学部4年次に企業等にて約5ヵ月間の実務訓練を履修すること、留学生数328人と全国平均3%に対し14%と国際交流が盛んであること、教員一人当たりの企業との共同研究が全国トップクラスであることが挙げられます。

(令和元年5月1日現在、学生数2,329人、教員数205人、職員数133人)

教育研究システムでは、大学院進学を前提とした学部・修士一貫教育で、全国の高専から学部3年次に約8割が編入してきます。大学院進学者は学部4年次に企業等にて約5ヵ月間の実務訓練を履修します。実務訓練により即戦力としての学生の能力の高さが産業界から高く評価され、上場企業中心に高い就職率を誇り、平成30年度は98.9%。また、入社3年以内の離職率も厚労省調査の32.4%と比べ3%程度と著しく低くなっています。毎年、全国各地の約3,000社の企業様から求人を受けております。そして、「企業の人事担当者から見た大学のイメージ調査」で、総合ランキング1位を獲得しています。(日経・日経 HR 共同調査 価値ある大学2017年版)THE(英国の教育専門誌)の世界大学ランキング日本版ランキング(2019年版)では、教育リソース、教育充実度、教育成果、国際性の4項目で150校中の総合21位にランクインしました。

SDGs達成につながる活動を積極的に取り組んでき

た結果、国連アカデミック・インパクトから、SDGゴール9のハブ大学に任命されました。世界で1大学のみが任命されるもので、東アジアにおける任命は本学が唯一です。

(SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択され、持続可能な世界を実現するため17のゴール・169のターゲットから構成。2016年から2030年までの国際目標として、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。)

②長岡技術科学大学の主な研究シーズ

本学の主な研究成果と研究シーズ事例を紹介させていただきます。

ダイキン工業(株)と産学連携し、インバータエアコンをグローバルに普及させるために、インバータの小型軽量化と電源高調波規制対応を両立できる低コストのモータ駆動技術の開発と実用化を行っています。また、日産自動車(株)と共同で急速充電機の小小型化に成功、水しぶきのあがらない道路の舗装技術の開発、1年間水補給が不要な海水再生技術による水族館など研究シーズが社会実装化されています。また、流体工学、超音波技術、低コスト種苗技術、モーションコピーシステム、鳥獣対策、AIによる製品の顧客ニーズ分析、発酵・醸造等、様々な分野の研究を行っています。詳細は本学HPにて、技術シーズ集を掲載してございます。

③技術相談について

産学連携のメリットは、レベルの高い研究成果が活用できる、最新設備を格安で利用できる、学生に企業を知ってもらえる、大規模な補助金・助成金を確保できることが挙げられます。しかし、「どこに相談すればよいか」、「大学の情報をどこで入手すればよいか」、「費用はどのくらいかかるか」といった大学へのアクセスが分からないことが多いのではないかと思います。

本学の持つ技術シーズを地域社会や産業界等に適切かつ効果的に還元することにより、企業等の新技術開発の促進及び新産業の創生に資することを目的として、NTIC(エヌティック)はServices(世のための奉仕)を全面に打ち出し、産業界の皆さまのパートナーとして活動しております。まずは、NTICにご相談下さい。また、本学は県内金融機関と包括連携を締結しております。産学連携に関する研修を大光銀行行員に実施し、「長岡技術科学大学テクニカルパートナー」として、大学の技術シーズと企業が抱える経営課題をマッチングする役割を担っておりますので、「敷居が高い」と思われる方はこちらもご活用ください。

平成29年度の技術相談実績は、相談件数198件（うち県内140件）、教員面談134件、共同研究等15件となっています。三条市は相談件数9件と県内で4番目です。

本学では、海外進出の支援も行っております。9カ国13ヶ所に事務所を設置し、進出国の情報提供、現地大学の紹介、国際共同研究による優秀な人材の確保等の企業支援を行っています。

今回の卓話で大学との距離を少しでも近くに感じ、技術相談を通じて、地域社会や産業界等の新技術開発の促進及び新産業の創出、そして、三条ロータリークラブ様の社会奉仕の一助となれば幸甚でございます。本日は貴重なお時間を頂戴致しまして誠にありがとうございました。

長岡技術科学大学 国際産学連携センター テクノインキュベーション・地域連携部門 NTIC



長岡技術科学大学は、新潟県長岡市の豊かな自然環境の中にある国立大学法人です。Vitality（活力）、Originality（独創性）、Services（世のための奉仕）を重んじるVOSの精神をモットーに掲げ、「考え出す大学」を目標としています。産業界、公共研究機関等との研究協力や、学部4年生が履修する実務訓練（インターンシップ）他、実学を重く見る教育方針が各方面から高く評価されています。

本学は開学当初から「産学共同教育研究」を大学の大きな柱とし、積極的に推進しています。

テクノインキュベーション・地域連携部門（NTIC：エヌティック）

本学がモットーに掲げるVOSのうちS（Services）（世のための奉仕）を最大の使命として活動しています。本学の持っている多くの研究成果（シーズ）を地域社会や産業界の要望（ニーズ）と結びつけることにより、企業等の新技術開発促進や新産業の創生を目指します。具体的には、企業等からの技術相談対応、共同研究・受託研究の発掘・促進等の産学官連携コーディネート業務、県内各地域での技術シーズプレゼンテーションの企画・運営、技術シーズ集の発行、産業界・産学連携支援組織・官庁機関・地方公共団体との交流窓口、学内ベンチャーの起業に係わる指導・助言等のキャンパスインキュベーション支援事業等を行っています。

NTICでは技術相談を随時受け付けています。技術的な課題・相談、共同研究や受託研究に関するお問い合わせ等がありましたら、お気軽にNTICをご利用ください。また、産業界のニーズと大学のシーズを繋ぐために、産学連携活動全般についてご相談ください。

技術相談の流れ



技術相談票

NTICのホームページからダウンロードできます。（<http://ntic.nagaokaut.ac.jp/>）

相談内容記入の際は、解決を希望している課題についてできるだけ具体的にお書きください。技術相談票作成時にご不明な点等がありましたら、NTICまでお問い合わせください。

技術シーズ集

本学教員の研究成果、開発した技術等を技術シーズ集としてまとめ、ホームページに掲載しています。（<http://ntic.nagaokaut.ac.jp/seeds-collection/>）

技術相談の際などにお役立てください。また、冊子版もご用意しております。ご希望の場合は、お問合せください。

【NTIC】

E-mail: nticstaff@jcom.nagaokaut.ac.jp
電話：0258-46-6038



〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603番地1 長岡技術科学大学 総合研究棟 7F

TEL. 0258-46-6038 FAX. 0258-47-9183

E-mail: nticstaff@jcom.nagaokaut.ac.jp NTICホームページ: <http://ntic.nagaokaut.ac.jp/>

✿ グローバルな視点からの企業支援

- 既に海外進出をしているが、技術者がいない → A・B・C
- 海外進出を目指し、企業内のグローバル化を進めたい → B
- 現地企業での即戦力となる人材を育成したい → C
- 将来海外進出を目指しているが、進出に不安がある → D・E・F
- 日本人学生または留学生を受け入れてみたい → G
- 独自で進めているが、上手く進まない → H



- ✓ 専門知識を有する**現地コーディネーター**、長岡技大の教職員、**現地協定大学教職員**が、企業のニーズに合った支援を提供
- ✓ 各拠点国の**現地連携大学**との連携が可能

✿ グローバルな視点からの企業支援

| | | | |
|---|-----------------------------|--|---------------------------------|
| Aタイプ | 国際共同研究 (現地学生参加型) | Bタイプ | 国際共同研究 (インターンシップ受入型) |
| <p>長岡技大・現地連携大学・企業（本社）・現地企業（子会社等）が共同で研究を進める際に、現地連携大学の学生が参画（データ収集等）します。</p> | | <p>長岡技大・現地連携大学・企業（本社）・現地企業（子会社等）が共同で研究を進める際に、本社・子会社等が現地連携大学の学生を長期インターンシップ生として受け入れます。</p> | |
| Cタイプ | 国際共同研究 (テラーメイド型) | Dタイプ | 国際共同研究 (公的資金活用型) |
| <p>①企業奨学生（本学正規生）：企業の支援（奨学金）により、長岡技大での実践的技術者教育や日本語習得支援を受けます。 ②社会人：企業人が長岡技大にて共同研究を進めます。</p> | | <p>開発途上国に対するODA（政府開発援助）や、銀行の融資、都道府県・市等の公的機関の助成金を活用して、海外進出を目指します。</p> | |
| Eタイプ | 留学生短期インターンシップ受入 | Fタイプ | FS支援 (可能性調査) |
| <p>将来的に国際共同研究へつなげるために、まずは、現地連携大学の学生を2か月程度インターンシップ生として受け入れて頂きます。</p> | | <p>国内での予備調査（長岡技大の研究室等）と現地調査（現地連携大学の研究室等）を行います。</p> | |
| Gタイプ | 実務訓練受入 | Hタイプ | ワンストップ相談 |
| <p>本学の学生を約半年間、インターンシップ生として受け入れて頂きます。その間、研究開発や海外進出等の可能性を探って頂きます。</p> | | <p>本学主催の情報交換会に参加し、最新の国際産学連携活動状況を収集したり、企業のご要望に沿った支援をご提案いたします。</p> | |

次週例会 2月26日

「外部卓話」

一般社団法人セルフアドヴァンス協会
代表理事 水科江利子様

次々週例会 3月4日

「外部卓話」

新潟いのちの電話
前事務局長 池田伸一様

